



平成26年11月21日

資料提供先：鳥取県政記者会、鳥取市政記者クラブ
倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

平成26年度 地震・津波対策訓練を実施します。

国土交通省中国地方整備局では、地震・津波等による災害に備えて、防災体制に万全を期すため、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達及び的確な指揮・対策を行うことを目的として、管内において災害対策訓練を実施します。

なお、倉吉河川国道事務所では、以下のとおり実施予定です。

▶ 訓練日時

平成26年11月28日（金） 9:00～15:00

▶ 訓練場所

倉吉河川国道事務所 災害対策室

▶ 主な訓練内容

- ・緊急復旧対応（被災箇所の緊急復旧対応訓練）（机上）
- ・広域的な災害対応（近隣事務所への災害対策機械の派遣）（実地）
- ・広報資料の作成訓練
- ・投下型水位計による水位計測の実地訓練（殿ダム：鳥取市国府町）

※取材について

訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。

なお、当日8:40より15分程度の質問時間を設けます。

※訓練の中止

訓練当日の降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

倉吉河川国道事務所 TEL (0858) 26-6221 (代表)

副所長（河川） 川上 暁洋（かわかみ あきひろ）

副所長（道路） 安野 聡（やすの さとし）

【担当】 調査設計第一課長（河川） 柳田 敏信（やなぎだ としのぶ）

道路管理課長（道路） 山脇 健一（やまわき けんいち）

【広報担当窓口】

調査設計第二課長 小田 嘉幸（おだ よしゆき）

▶ 訓練の目的

本訓練は、地震動による所管施設の破損や土砂災害、津波による浸水被害にあたり、災害状況等の迅速かつ正確な収集と伝達、及び的確な指揮対策に関する訓練を行うと共に、各種機器の点検も併せて実施し、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資するとともに、ひいては国民の安全、生命及び財産の保全を目的として実施するものです。

今回実施する管内災害対策訓練は昭和62年から毎年実施しており、災害発生直後の災害応急対策の局面での、初動体制の確立、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、防災体制の確認を行います。

▶ 訓練想定

倉吉河川国道事務所管内で震度5弱の地震が発生し、管内で災害の発生を想定した訓練を実施します。

▶ 訓練の様子



▶ 主なスケジュール

時刻	実施内容等
9:00	・事務所長挨拶 訓練開始
9:30頃	・国道9号 被災報告
10:50頃	・天神川 被災報告
11:20頃	・投下型水位計投下
12:00頃	～ 休憩 ～
13:00頃	～ 再開 ～
14:30頃	・天神川 復旧報告 ・国道9号 交通開放

投下型水位計の概要

- 電源を投入し、ヘリコプターから投下するだけで設置が完了。
- その他の機器操作、機器調整は特に必要がない。
- 倉吉河川国道事務所において1台保有

